

財 産 目 録

令和4年3月31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金						
現金	現金手元有高	—	運転資金として	—	—	90,560
普通預金	常陽銀行 藤代支店 (本部)	—	運転資金として	—	—	23,341
普通預金	常陽銀行 藤代支店 (保育園)	—	運転資金として	—	—	13,102,294
定期預金	常陽銀行 藤代支店	—	運転資金として	—	—	1,700,000
	小計					14,916,195
事業未収金		—	給付費他	—	—	2,910,870
未収補助金		—	取手市民間保育園運営補助金等	—	—	2,915,210
仮払金		—		—	—	—
流動資産合計						20,742,275
2 固定資産						
(1) 基本財産						
建物	取手市米田字丁張259番地1	平成24年度	第2種社会福祉事業であるたちばな保育園に使用している	226,910,061	85,664,610	141,245,451
	小計					141,245,451
基本財産合計						141,245,451

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
(2) その他の固定資産						
構築物		—	第2種社会福祉事業であるたちばな保育園に使用している	27,547,413	24,566,621	2,980,792
器具及び備品		—	第2種社会福祉事業であるたちばな保育園に使用している	14,680,160	13,419,387	1,260,773
退職給付引当資産	茨城県社会福祉協議会	—	退職金支払い目的のための外部拠出金	—	—	5,631,510
人件費積立資産	常陽銀行 藤代支店	—	将来における人件費目的のために積み立てている	—	—	39,200,000
保育所施設・設備整備積立資産	常陽銀行 藤代支店	—	将来における施設設備整備目的のために積み立てている	—	—	70,400,000
その他の固定資産合計						119,473,075
固定資産合計						260,718,526
資産合計						281,460,801

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	社会保険料他	—		—	—	1,049,954
1年以内返済予定設備資金借入金	(独)福祉医療機構	—		—	—	4,404,000
預り金		—		—	—	0
職員預り金	社会保険料他	—		—	—	1,503,513
賞与引当金		—		—	—	5,580,000
流動負債合計						12,537,467
設備資金借入金	(独)福祉医療機構	—		—	—	41,471,000
退職給付引当金		—		—	—	5,631,510
固定負債合計						47,102,510
負債合計						59,639,977
差引純資産						221,820,824

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。

なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。

- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄に記載する。
- ・減価償却資産(有形固定資産に限る)については、「減価償却累計額」を記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。

また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。

- ・車輛運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車輛番号は任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。